

混雑対策 出社せず仕事

聖火は照らす TOKYO 2020

第4部 5

五輪機にテレワーク

ほとんどが出社せず、自宅やカフェで資料をまとめた。取引先とやりとりしたりした。

きつかけは、1年後に開幕が迫る東京五輪だ。十分な対策を取らなければ、鉄道は観客や大会スタッフの移動で混雑率が150%を超える区間が13%増え、首都高速の渋滞は2倍近くに



一斉テレワークを実施したため、人気がなくなるとしたカルビー本社のオフィス



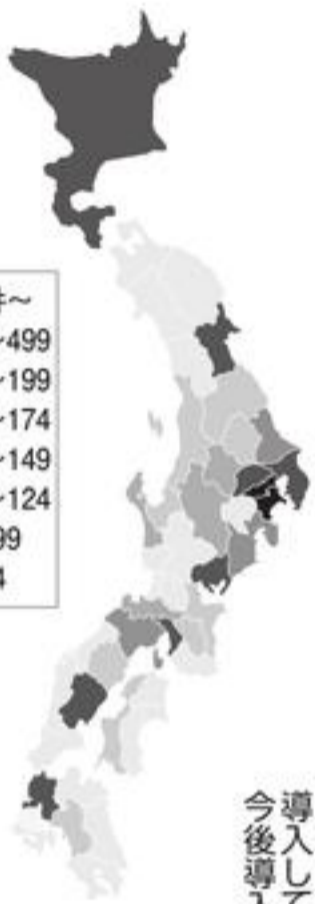
出社して、在宅勤務の社員たちとWeb会議でやりとりするカルビー社員たち。いずれも26日、東京都千代田区、後藤太輔撮影

「家族と充実 スキルアツプも」

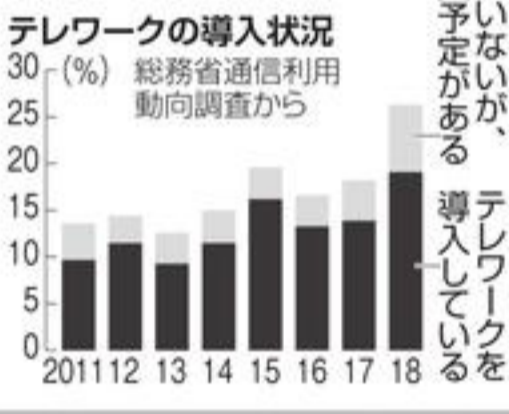
働きの方向が変われば、生き方も変わる。企業からのテレワーク導入の相談に乗る東京のコンサルタント会社「イマクリエ」で働く宮崎由香(44)は3児の母だ。子どもたちを田舎で育てるため、10年に鹿児島県奄美市に移住。16年には、母の介護で熊本県天草市に転居した。いま、

働き方が変われば、生き方も変わる。企業からのテレワーク導入の相談に乗る東京のコンサルタント会社「イマクリエ」で働く宮崎由香(44)は3児の母だ。子どもたちを田舎で育てるため、10年に鹿児島県奄美市に移住。16年には、母の介護で熊本県天草市に転居した。いま、

導入してないが、テレワークを今後導入予定がある。導入している



7月26日現在。テレワークテイスのサイトから政府や東京都が呼びかけるテレワークの参加企業・団体数



テレワークの導入状況(%) 総務省通信利用動向調査から

めでは、大会開催が決まった2013年に9・3%だった導入企業は、18年に19・1%まで増えた。カルビーの一斉テレワークでは、柔軟な働き方を違和感なく受け入れているであろう若い世代が自ら出社してしまいう予想外の事例が目立ったという。石井は言う。「時間の使い方を自分でいかにコントロールできるか、今後も気づきを与えたい」

大会会場が集中する東京湾岸に本社があるIT会社「パーソルプロセス&テクノロジー」で、取引先企業の経理データなどの入力をする。自動化する仕組み作りには、小島一記(27)は千葉県浦安市から、新潟県阿賀野市の妻の実家に移り、今年4月からテレワークを

満員電車と無縁の生活。職場にたどり着く前に疲れ切ってしまうようなこともなくなり、仕事に集中できるようになった。スキルアップに向けた勉強を始め、家族とのコミュニケーションも楽しんでいる。「東京に戻りたいとは思わない」と

労働時間の管理課題

「いつでも、どこでも働けることになれば、働き過ぎにつながるかねない。『深夜に働かない』『夜中や休日にはメールを送れない』といった『つながらないルール』作りも必要だ」

テレワークを進めるうえでの課題について、政府の働き方改革実現会議有識者議員をつとめた相模女子大客員教授の白河桃子は、長時間労働にならないような仕組みの必要性を指摘する。導入のコストの問題もある。そもそも、飲食店の接客や福祉施設の介護など、テレワークになじまない業種もある。東京五輪の後、テレワークはどうなるのか。企業や団体でつくる一般社団法人の日本テレワーク協会(事務局・東京)はいま取り組んでいる企業のほとんどが大会後も推進する、とみる。1万社を対象にした都の調査によると、テレワーク導入企業のうち約8割が「継続したい」と

「あらゆる競技を約2週間でやる五輪は大会規模が大きく、ゆえに社会を変える力を持っている。上意下達で戦後から脱却しようとした64年大会と違い、成熟した時代に迎える今回は、自ら考えて行動することが求められるし、自律的に社会を変えるチャンスだ。みんながいい方向へ変えた」

第4部「変わる街・変わる社会」はこれで終わります。

◇ (後藤太輔、末崎毅) 敬称略